

- 問1 16世紀のヨーロッパで行われた宗教改革の背景や影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. カルバンは、カトリック教会の儀式をより豪華にすることで、信者の信仰心を高めるべきだと主張した。
 2. 宗教改革の結果、ヨーロッパのキリスト教勢力はカトリックに統一され、宗派間の対立は完全に解消された。
 3. ルネサンスによる人間中心の考え方は、カトリック教会の権威をより一層強固にする役割を果たした。
 4. ルターは聖書のドイツ語訳を行い、誰もが聖書を読めるようにすることで、教皇の権威を介さない信仰を広めた。
- 問2 15世紀末、ポルトガルのバスコ・ダ・ガマは、アフリカ大陸の南端にある喜望峰を経由してインド西岸に到達する航路を切り開きました。当時、ヨーロッパの人々がこのようにアジアへの海路を求めた背景として、地中海を経由した従来のアジアとの直接取引を独占し、大きな利益を得ていた商人たちの組み合わせとして正しいものを、次から選びなさい。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. イスラム商人とスペイン商人
 2. イギリス商人とイタリア商人
 3. イスラム商人とイタリア商人
 4. イギリス商人とスペイン商人
- 問3 1587年、九州平定を終えた豊臣秀吉は、キリスト教の宣教師に対して国外退去を命じる「バテレン追放令」を出しました。この政策がとられた背景と、その後の実態について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
1. キリスト教の拡大が自身の支配の妨げになると判断して命じたが、南蛮貿易の利益は確保したかったため、実際の追放は不徹底に終わった。
 2. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止する厳格な体制を整え、宣教師だけでなく外国商人もすべて国外へ追放した。
 3. 宣教師から得られる新しい技術や文化を高く評価したため、キリスト教を保護し、南蛮貿易をよりいっそう促進する目的で出された。
 4. 農民の武装を解除する政策と同時に実施され、キリスト教徒による一揆を完全に封じ込めることで、兵農分離の体制を完成させた。
- 問4 豊臣秀吉による刀狩（武具の没収）と、全国の土地の広さや収穫量を調査した太閤検地によって進められた、武士と農民の身分を明確に区別する仕組みを何といいますか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 下剋上
 2. 檀家制度
 3. 封建制度
 4. 兵農分離
- 問5 1587年、豊臣秀吉は宣教師の国外追放を命じる「バテレン追放令」を出しましたが、その後もしばらくの間、キリスト教の禁止は徹底されませんでした。その理由として最も適切な説明を選んでください。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ諸国との間に、キリスト教の布教を認める正式な外交条約を結んでいたため
 2. 宣教師が日本国内の寺社を修復し、仏教を保護することを約束したため
 3. 当時の有力な大名たちの多くがキリスト教を信仰しており、秀吉が彼らの反乱を恐れたため
 4. ポルトガルなどとの南蛮貿易による利益を重視し、貿易船の来航は認めていたため
- 問6 1575年に現在の愛知県で起きた戦いにおいて、織田信長・徳川家康の連合軍が、当時最強といわれた武田氏の騎馬隊を破りました。この戦いにおいて、織田軍が組織的に活用することで勝利を決定づけた武器として正しいものを選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 大砲
 2. 鉄砲
 3. 弓矢
 4. 日本刀
- 問7 15世紀以降、地球は丸いという考えに基づいた航路開拓が進む中、カトリック教会がヨーロッパ以外の地域で積極的に布教活動を行った背景として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 宗教改革の影響でヨーロッパ内での支持を失いつつあったため、新たな信者を獲得して勢力を立て直そうとしたから。
 2. ルネサンスの影響で科学的知識が普及したため、キリスト教の教えが科学的に正しいことを証明する資料を求めていたから。
 3. 十字軍の遠征が失敗に終わり、イスラム勢力に対抗するための軍事同盟をアジアの諸国と結ぶことが急務となったから。
 4. プロテスタントの諸国と協力して、世界中に共通のキリスト教義を広めることで、ヨーロッパ内の紛争を解決しようとしたから。
- 問8 戦国時代において、関所の廃止や楽市・楽座などの政策を推し進めた織田信長は、自身の印章に、武力によって天下を統一し統治するという強い意志を示す言葉を刻みました。この印章に刻まれた言葉として適切なものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 天下布武
 2. 生類憐みの令
 3. 太閤検地
 4. 公事方御定書
- 問9 16世紀のドイツにおいて、ドイツのルターやスイスのカルバンらが、ローマ教皇の権威や免罪符（贖宥状）の販売を批判して始めたキリスト教の改革運動と、その結果として新しく生まれた宗派の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. ルネサンス — ヒューマニズム
 2. 十字軍 — イスラム教
 3. 宗教改革 — カトリック
 4. 宗教改革 — プロテスタント
- 問10 16世紀半ば、戦国時代から安土桃山時代にかけて行われた南蛮貿易において、日本がヨーロッパ諸国から輸入した品物と、日本から輸出した品物の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
1. 輸入：砂糖・石油・機械
輸出：絹織物
 2. 輸入：茶・仏像・銅銭 輸出：硫黄
 3. 輸入：生糸・鉄砲・ガラス製品
輸出：銀
 4. 輸入：香料・陶磁器・木綿
輸出：金
- 問11 豊臣秀吉による宣教師の国外追放（バテレン追放令）に関連して、当時の外交や宗教政策について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 秀吉は宣教師を追放する一方で、国内の仏教勢力を抑えるために、各地の藩校にキリスト教の教義を取り入れるよう命じた
 2. 秀吉はキリスト教の布教を制限したが、ポルトガルとの南蛮貿易自体は利益をもたらすものとして継続を認めた
 3. 秀吉は宣教師を追放すると同時に、長崎を唯一の窓口とする鎖国体制を完成させ、オランダ以外のヨーロッパ諸国を完全に排除した
 4. 宣教師の追放をきっかけにキリスト教が完全に消滅したため、秀吉は後にキリシタンを摘発するための踏絵を全国で実施した
- 問12 豊臣秀吉がバテレン追放令を出してキリスト教の布教を制限しようとした一方で、南蛮貿易自体は完全には禁止しなかった理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. スペインやポルトガルの軍事力が非常に弱く、警戒する必要がなかったから。
 2. 明との正式な国交を回復するために、ポルトガル船の仲介が必要だったから。
 3. 南蛮貿易によって得られる鉄砲や生糸などの貿易上の利益を重視したから。
 4. 宣教師たちが日本の伝統的な神社仏閣を保護しようと協力していたから。
- 問13 明智光秀ゆかりの地である福知山市の資料などでは、光秀亡き後に天下を統一した豊臣秀吉の政策が紹介されることがあります。秀吉が、それまで曖昧だった武士と百姓の身分を明確に分けるために実施した、代表的な2つの政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 太閤検地と刀狩
 2. 惣無事令と御成敗式目
 3. 身分統制令と参勤交代
 4. 検地帳の作成と浮世絵の奨励